

関東トレセンリーグ U-15

実施要項

- 主 旨** 日本サッカー界の強化・発展の為、各都県の優秀な選手たちが都県を代表して戦うことで刺激しあい、関東地区から将来の日本代表選手を輩出することと、次代のサッカー界をけん引する指導者・審判の排出を目的とする。
- 名 称** 関東トレセンリーグ U-15
- 主 催 管** 一般社団法人 関東サッカー協会
公益財団法人 茨城県サッカー協会 公益社団法人 栃木県サッカー協会
公益社団法人 群馬県サッカー協会 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
公益社団法人 千葉県サッカー協会 公益財団法人 東京都サッカー協会
一般社団法人 神奈川県サッカー協会 一般社団法人 山梨県サッカー協会
- 期 日** 2018年 9月23日(日) リーグ戦 第1節/清瀬内山運動公園
10月28日(日) リーグ戦 第2節/未定
11月25日(日) リーグ戦 第3節/順位決定戦(那須スポーツパーク)
- 参 加 資 格** (公財)日本サッカー協会に加盟チームもしくは準加盟チームの選手であり U-15 年代の選手であること。関東1都7県のトレセンチーム。
- 競 技 形 式** (1)4 チームによる予選リーグを行い、その後同順位チームによる順位決定戦を行う。
(2)予選リーグの順位決定方法は以下の通りとする。
① 勝点合計:勝ち3 引分け1 負け0
② 得失点差
③ 総得点数
④ 当該チーム同士の対戦結果
⑤ 前記項目が同一の場合は、大会実行委員会において抽選により決定する。
- 競 技 会 規 定** 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
但し、以下の項目については本大会規定を定める。
(1)プレーの時間:80分(前・後半40分)
※前・後半終了後の3本目については、各節ごとに実施の有無を確認する。
試合結果は、計上しない。
※順位決定戦に関しては70分(前・後半35分)で行い、3本目は行わない。
(2)ハーフタイムのインターバル:原則として10分(終了から開始まで)
(3)試合毎の登録選手数:22名まで。
(4)交代できる数:制限しない。(再交代を認める)
(5)交代要員の数:11名
(6)ベンチに入ることが出来る人数:交代要員11名と役員(役員の数には、制限しない)

- (7)第4の審判員は、任命しない。
- (8)アディショナルタイムの表示:表示が可能な会場のみ実施する。
- (9)負傷した競技者の負傷程度を確かめる為に入場を許される役員は2名以内。
- (10)本大会期間中1試合で警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- (11)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
※出場停止等の処分は、他の大会には持ち越すことはしない。
※退場が出た場合、選手の補充は行わない。
- (12)順位決定戦で同点の場合は、延長戦を行わず即PK戦を行う。

会場運営 ワーキングスタッフを中心に行う。

審判 主審・副審とも原則、関東サッカー協会 審判委員会からの派遣にて行う。

ユニフォーム (1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること。(FP・GK 用共)
(2)アンダーシャツの色については、ユニフォームと同色を着用しなくて良い。
(3)ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

表彰 『優勝以下第3位まで』を表彰する。
また、個人賞は、優勝チームより『MVP』を選出し、最多得点者は『得点王』として表彰する。

傷害補償 参加選手、派遣審判員を主催者で加入する団体総合保障制度費用保険の対象とする。

その他 (1)代表者ミーティングは、ワーキングスタッフ立会いのもと試合開始70分前に行う。
メンバー登録用紙の交換(3部)マッチコミッショナーへ提出(3部)・ユニフォームの決定を行う。
(2)大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(3)大会要項に規定されていない事項については本大会実行委員会において協議の上、決定する。
(4)天候により消化できない節があった場合の代替日は設けない。日程変更以後の調整は3種ワーキング会議にて決定する。
(5)本リーグ戦の結果とU-16リーグの結果をポイント化して合算し、翌年のU-16リーグの組み分けに反映させる。

宿泊 事務局にて手配することを原則とする。